大規模地震発生時

なか

学び直しの機会を求めるる中、職場復帰に向けた

議員

働き方が多様化す

現状を把握した上で

シタ

ネット上のクラウ

教育の場の創出を

声を聞く。

市内5大学に

子ども食堂

E H

おけるリカレント教育(*

の取組状況を聞く

のための環境整備が必要 本市でも同サービス活用 き方改革が進んでいる。 ドサービスを利用した働

かりませ

3日目

①丹生真人

⑤松岡ちひろ

である。被爆の実相を疑

期に課題解決を図る必要

ち、1 4 1

9る1463世帯のう

があると考えている。

用が顕在化しており、早部では目的外・長時間利

おり、

それを活用した他

題解消に特化した取組と

その効果を聞く。 市が行ってきた対策と、 だい別園とのことだが、

また、

)特色ある学校遊具を設

のだが、適正な予算配分もたちに大きく関わるも

◆その他の質問

み込んだ取組を要望する。 に留意しながら、より踏

生的な維持管理は、子どていない。当該施設の衛

の設置可能性を検証して

ル施設は、民設民営で

各施設固有の課

目的外・長時間利用

例えば、

別園となってい

ルを広島市が貸し出して 似体験できるVRゴーグ

同様に開催してはどうか。

する等の方策を求める。 に限定して使用料を徴収

先を入れ替え、

同園にま

る複数の世帯同士の通園

○不器用FACTORY

置し遊び場の充実を

なのか疑問

である。

今後

の予算編成

の考えを聞く。

要望等

市民等の予測困

には、

関係部が情報収集

要望等

が力を高めるため、事業 (英語等) 災害現場での即

しているが、現在85世帯 配信電話サービスを実施

○脱炭素化に向けEVバ

◆その他の質問

しか利用されていないと

大雨注意報・警報発表時

イント予測は困難である。

ており、

防災活動の重要

者を対象とした自動音声 を持たない高齢者、障害

な担い手と考えている。

集中豪雨のピンポ

等の初動対応に従事する。

難な突発的豪雨災害に対

続できる仕組みを求める。

きづらい地域があるとい

者等が地域と制度的に接

いう。

防災行政無線は聞

○新名神高速道路供用と

スの導入と運賃助成を

合わせ公園の整備を

れた財源の中

でものづくりに関心を

加があるという。本市 市の体験会では多くの参

₽

動画はこちら

大介

実名子

駐車場有料化

解消する取組に 各施設固有の課題を

護者の保育要件に応じた場合の上限点数撤廃と保籍園のみに転園申請する

4泉

8東

00

36

燈火等の今後の平和啓発らうツールとして、平和の

事業で活用していきたい。

場合の加点を増や

7

うだい在籍園を希望する

部長 6年4

月より

できないのか。

とめるような個別調整は

で効率的、

年4月よりきょうだい在

被害等の実相を知っても

若い世代にも原爆

9月定例月議会では、9月12日・16日・17日・18日の4日間にわたって

③前田富枝

⑦門川紘幸

公明党議員団

受益者負担なのか、 用駐車場有料化の観点は、

駐車

連合市民の会

した。また、個別調整は他月入所と比べ30世帯増加

小学校单独調理場

të H

民への今後の対応を聞く。検討状況及び、議会や住プール・スポーツ施設の

果、同園の世帯数は5年4

点数付与に見直した。

結

衛生的な維持管理への 適 正 な 予 算 配 分 を

دع **=**

学校の跡地活用案として

禁野(旧中宮北)小

介

自治会員の高齢化

割共有が十分に図られて者等の協力が必要だが、役は、日中、地域にいる事業

情報弱者への対応

_{おか} ち

9) 及び掲示板を活用し

広報車、MCA無線(*

て情報の多重化に努める。

日本共産党議員団

度に応じ、

防災行政無線、

がある。情報の種別や緊迫 コスト面や利用面で課題

示された、児童相談所、

集中豪雨災害

泉

いない

。市の認識を聞く。

地域防災計画では、

自由民主党・無所属の会

保育所のきょうだい別園

公平性に留意しながら 踏み込んだ取組で解消を

□ 市が検討を進める

VRゴーグルを用いた 被爆疑似体験会の開催を

平和啓発事業

その他の要因なのか。

市

重視する観点を聞く。

検討対象施設の一

□ 7年4月時点でき □ 7年4月時点でき

る満足度向上へ、公平性要望等 保育施策に対す

ていない。当該施設の衛 修繕、環境整備がなされ 単独調理場では、十分な

極めながら取り組む。プ来における財政負担を見

状への認識と対応を聞く。

災害時支援協定を締結しと定め、多数の事業者がと定め、多数の事業者が国、府、市の防災対策へ

帯電話やスマーへの伝達手段と

携

住民同士が互いに情報を 述の情報伝達方法に加え、

聴覚・視覚障害者には前

-トフォン

伝え合うことや、

避難行

動体制を事前に構築して

おくことが有効と考える。

公達手段として、 災害時の情報弱

情報弱者

児童相談所は、

将

ッる集中豪雨災害の翌』 近年、全国的に短

家雨災害の現全国的に頻

保育施策に対す

も様々な手法に取り組む。 題があると考えるが、今後 の待機者との公平性に課

待ちの課題解消なのか、

一般質問が行われ、30人の議員が本市の抱える諸課題について、市の考えを ただしました。質問の内容については、各議員が項目を選定の上、要約して

掲載しています(そのため、実際の発言口調とは異なる場合があります)。

(9月17日)

②大津真沙樹

の取組の機運醸成が重要年の節目であり、平和へ番買 今年は被爆から80

⑥田中優子

< 3 > 連絡協議会へ委託するというが、本市の同システム普及率が3%という現 り、事業者との連携が図 用につながると期待する。 りやすく、 用推進業務を一般社団法 連携システム(*13)の活 枚方市介護支援専門員 普及促進で負担軽減をデータ連携システムの ケアプラン 同協議会は介護支 ケアプランデー 市全体での活 議員 者への福祉的支援を聞く。 部長 より一次避難所での要配 医療調整本部との連携に 慮支援班を設置し、保健 高齢者、障害者など要配慮 る体制の整備を要望する。 負担軽減などを実感でき 災害時の要配慮者支援 個別課題に合わせ対応を 災害発生後すぐの 発災初動期に要配 普及率を高め **峠**營 必要な対策を講じる。 発災後の支援を調整す ジメントの実施といった 支援する災害ケースマネ 個別課題に合わせて伴走 要望等要配慮者の個別 仕組みの検討を要望する。 画の作成に加え、 る 部長 同組織等による安 ・ 同組織等による安 層的な支援体制を平常時 援者名簿を提供している を明確にすることにより、 議員 から整備し、 支援者情報を合わせ、 要望等自治会や市、 、活用への考えを聞く。 重層的な支援体制を支援者情報を持ち合わせ 保健の専門職が持つ 治会へ避難行動要支 校区自主防災組織 個々の役割 福 重 議員 地域が安心して支援体制 教職員への支援に関して の相談等は多様・複雑化 組織としての対応を聞く。 は大切だが、保護者から し、対応が難化している。 ちと向き合う時間の確保 に参加できるよう求める。 保護者対応 学校組織等が前面で 教職員を支える体制を 教職員が子どもた まずは誰にでも相 佐 \blacksquare あ 要望等 要と考え、取組事例を共談できる環境づくりが重 の充実を図っている。 各校でラインケア(*14) 有する等、意識を醸成し、 るかの再確認を求める。 で支える体制となってい ゆ 学校組織等が前面 教職員を孤立さ 美



に合わせ必要な公共施設案された土地利用計画案 予定を聞く。 早期に関係課と連携をインフラ整備推進のため長尾地域のまちづくり くりの取組状況と今後の 長尾地域のまちづ

のボリューム検討を進め ている。 7年度中の準備 環境構築の 携を図るとともに、教育 議員 貝会のサポ 漏水調査の効率化で 早期の水道管路修繕を 人工衛星やAI解 ため、 トも求める。 教育委

水調査において、直径2 した水道管の漏 ルの範囲で漏 を実施予定である。 漏水箇所を特定する調査 る早期の漏水修繕で、 漏水音を聞き取ることで、 専用機器を用 調査効率化によ

水の損失軽減も期待でき 水事故防止に加え、 水道 漏 がいなければペットは死 らしの高齢者の突然の死 亡や長期入院によりペッ 状況は起こり得る。民法トの世話ができなくなる

要望等

今後のインフラ

水の可能性のあるエリア

を抽出して

いるというが、

いても早期に関係課と連

抽出後の取組を聞く

る。取組の推進を求める。

組合設立のため、地権者

の合意形成を図っていく。

00メー

急迫の危害を免れさせる は本人の財産等に対する を負わないとしており ための事務管理により生 じた損害は賠償する責任 第698条では、管理者

市長 国が8年早期に動が、市長の見解を聞く。 例を制定すべきと考える根拠を明確にするため条例に主の不測の事態に備 る法律の見直しを目指す物の愛護及び管理に関す としているため、 国が8年早期に動 条例制定の必要 動向を

法律に比べ、よりスピー要望等 条例は、憲法や性も含めて検討していく。 克服に結び付くものであ ディーに制定でき、課題 政治的判断を求めておく 開策を図り行動するか ないか、二者択 る。市民の困り事に、 一である。 打

理職が心の健康に関し

ラインケア…管

て職場環境等の改善や

議会は、常任委員会の発議により次の3つの委員会で、 その所管する事務について自主的に調査を行いました。

により適用されるという。

るペットに対しても状況

■8月27日 市民福祉常任委員会 終活支援及び高齢者の孤独・孤立防止対策について

■9月22日 建設環境常任委員会

枚方市の空き家対策の取組について ■10月24日 教育子育て常任委員会

をオンラインで完結で

ケアプランのやり取り

きる仕組みのこと。

こども誰でも通園制度の試行実施結果報告について

ビス事業所間との

タ連携システム…居宅

介護支援事業所と介護

* 13

ケアプランデー

携の取組を展開して

く仕組みのこと。

定期的に看護師向けのスラムが、関西医科大学でにDX分野の教育プログログ 応を行うことを要望する。 を深めること、市民への助出に向け市内大学と連携 要望等同教育の場の創 クールが開催されている。 成金制度の周知と相談対 じて寄附された食材のマのほか、民間団体等を通 ッチング、 提だが、支援策を聞く。 を続けてもらうことが前 国や府等の支

るには、実施団体に活動 区も多い。全校区に広げ 然として未設置の小学校 子ども食堂は、 環境下ではインター 等を調査の上、 調査、検討を行っている。 ト接続不可だが、国のガ 要望等 今後のトレンド 対策として、基本的に業務 と考えるが、見解を聞く。 イドライン見直しを受け、 情報セキュリティ 庁内のシ ネッ

実動訓練や初動訓練が重取るべき行動を確認する

要だが、

本庁舎での実施

状況を聞く。

|火災を想定した訓練と||長||年に1回、開庁日

来庁者の参加を呼

無秀導といった、職員が る来庁者の安全確認や避 の安全確認や避

動につながる主権者教育者になったときの投票行権は、将来、子どもが有権 考にしながら親子連れ投 局長 残る取組をしてはどうか。配布するなど、よい印象に 来た子どもへ啓発物品を の一環と考える。投票所に 他市の事例等を参

も説明していく 地域の合意形成の必要性 公園の現地調査を実施の の新設や既存コー じた利用者目線での整備 かける。公園へのゴー 、意見を聞くとともに、 整備の要望がある 個々の状況に応 て見解を聞く トの改

取組も継続している。

連携した管理を要望する。

十分考慮するよう求める。

とした寄附であれば、

市

算を狙うべきと意見する。

共有し、

事業者が持つ

者と市の抱える課題を

アイデアや技術を生か

課題解決と市の魅

トフォー

規模事業者のこと。 を目指す中小企業、

公民連携プラッ

要望等 本市事業を対象

高

野

陛

政条がりのは

的定機

判に

断け

をた

漆

原

周

義

命を守る政治の会

誰も世話をする人

務省によると、

財産であ

部分にコー と改修を要望する。 地面でプレーする姿を見 がある公園の多くは土の 足元が不安定な トが整備され (9月18日) 4日目 一般質

②大地正広 ③大濱暢祐 ①志甫直哉 ⑦漆原周義 ⑤佐田あゆ美 ⑥高野寿陛 た、市内大学と連携した導員を配置している。ま

学校に各1. の7年度取組状況を聞く。 中学校部活動の地域展開 部 活 動 指 導 員 養成、確保の検討 指導、運営を行い、 ブで指導者の派遣による 域展開におけ 動 指 導 員 確保の検討 中学 学校の3クラ 人の部活動指 校部活動の地 る試行実施 大阪維新の会 枚方市議会議員[5 なお 甫 哉 本市 増える期日前投票

前投票所を設置しており、度である。9か所の期日向上を図る上で重要な制票機会の拡大や投票率の票機会の拡大や投票率の票機会の拡大や投票率の 投票しやすい環境を整備 本市はどう対応するのか。 票者数が増加傾向だが、 し、利便性向上に努める。 期日前投票は、 全国的に期日前投 選挙公報につい 投

ようポスティング業者とては速やかに確実に届く チラシを作成し、地域で ように周知していくのか。 ら導入されるが、今後どの 部長 7年12月末までに 通反則通告制度が8年か て反則金を納付させる交 転車の交通違反に対し 16歳以上を対象に

と連携した効果的な周知の回覧のほか、関係機関 できた。単に応分の市民負して長年無償で取り組ん骸の焼却を行政の責任と を検討する。「絆」は存続 担の導入を含め、委託化 し、動物焼却は受益者負 担を求めず、従来の取組を 向け検討して 本市は、 動物遺

推進につ どもがわくわくする公園 が共感できる事業の選定 を所管部署と進めている。 の整備事業など、寄附者 ング型ふるさと納税の 実施に向けて、子について進捗を聞く。 クラウドファンデ

益確保できる診療報酬加 購入費用の抑制を図った。 割を維持するなら、より収 される中、同病院がその役 急性期機能が過剰と指摘 選定等で、 機器のゼロ 当初予算に計上した医療 実施、医療材料の精査、 薬価交渉の年複数 北河内医療圏で 約5千万円の ベースでの再

> と経済的自立性の両立 会に対するよい影響) 社会的インパクト 地域課題解決を図り、

<u>(</u>社

重要となる職員の初動 対応力向上へ訓練実施を

要望等 大規模地震発生 初期消火、避難誘導など びかけ、職員による通報、 実施を要望する。時の初動訓練についても を実施している。 市内大学と連携し

積極的なサポートを 大阪維新の会 枚方市議会議員団 上で、 議員 民間企業では、

整備に取り組んでいる。の軽減を目的とした環境援事業の案内、事務負担 庁内のシステム構築を 今後のトレンドを調査し 引き続き積極的な トを要望する。 現状を把握した

主権者教育の一環 政治に関心が持てるよう 親子連れ投票の推進を 公明党議員団 実名子

④峠 賢一

を

で

の

対応は

まさ **上**

以

経過を踏まえた対応を

穂谷川清掃工場の

自転車の交通違反

る「絆」の取扱いを聞く。地内の動物焼却炉及びペ地内の動物焼却炉及びペカーに当たり、同工場敷

ふるさと納税制度

濱

削減の取組を聞く。 の経営改善に向けた歳出

ムのこと。

ラ企業…事業を通じて

ローカル・ゼブ

議員

市立ひらかた病院

若年層が政治に関心を持 検討していく。 票を促す効果的な手法を フに若者を採用するなど、 要望等 投票所のスタッ つための取組も要望する。 バスケットボー 4等の整備と改修を バスケットゴール の

動画はこちら!



にも丁寧に対応していく。第、議会に説明し、住民要な附帯設備の検討を進要な附帯設備の検討を進 求める。 確保する戦略的な検討を

を進めるよう求める。 の話合いにより制度設計 予定の市認定クラブにお ても、様々な立場から 多面的な能力を また、試行実施 動指導員を養成、 制度紹介チラシ配布し 中学3年生に周知を

生にチラシを配り、同制度 特に進学前の現中学3年 事故が最も多い年齢層で、 方法にも取り組んでいく。 を周知するよう要望する。 高校生は自転車

長年の無償による実施 市民からの共感と寄附

得られる事業を対象に 大阪維新の会 枚方市議会議員団 等に加え、

民も寄附者となる展開が われる試行実施への寄附 ットフォーム(*12)で行 ゼブラ企業(*11)の支援 期待できる。ロー ついても検討を求める。 ひらかた病院 診療報酬の加算 取得で収益確保を 公民連携プラ カル

* 10

کے 多数の利用者が共有す 移動通信システムのこ ることにより、

現したデジタル業務用 有効利用と利便性を実 電波の

MCA無線…複

* 9 数の通信チャンネルを と

提供に要する経費のこ 等への福祉サービスの 障制度の一環として、 障害者、高齢者、児童

扶助費…社会保

* 8

路、 る事業のこと。 て宅地の利用増進を図 し、土地の区画を整え 公共施設を整備、 公園、 (減歩) 河川など 改善 の道

供を受け 供を受け(減歩)、道公平に一定の土地の提 幸せなどを表すもの。 業…土地所有者等から 人々の満足度や充実、 とを意味する概念で、 に良好な状態にあるこ 土地区画整理事

機を導入する例もある。 めてきたが見解を聞く。 確実性を高める取組を求 これまでから情報伝達の いる他市事例はあるが、 情報伝達を多重化 戸別受信機の貸与 戸別受信 体的、精神的、社会的 グ(Well-being)…身 * 6 ウェルビーイン

携の取組を展開してい力向上に向けた公民連 答弁者は、役職名(一部) を記載しています。例:▶部長…危機管理部長、土木部長、総合教育部長など ▶室長…市長公室長 ▶所長…福祉事務所長 ▶局長…市立ひらかた病院事務局長、選挙管理委員会事務局長

を提供する教育システ

スキルを学び直す機会 に生かすための知識や なタイミングで、仕事

も、

生涯にわたり必要

…義務教育等の修了

労教育等の修了後 リカレント教育

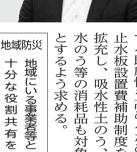


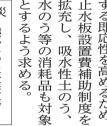


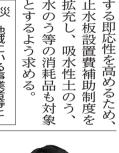














う課題があり、

